

欧州で権威のある「EISA アワード」を 30 年連続で受賞

キヤノンのデジタルカメラ 2 機種と交換レンズ 1 機種、アクセサリ 1 機種の合計 4 機種が、欧州で権威のある写真・映像関連の賞「EISA アワード 2018-2019」の各賞を受賞しました。これにより、キヤノンは 30 年連続で「EISA アワード」を受賞したことになります。

■ 「EISA アワード 2018-2019」受賞製品（4 件）



EOS 6D Mark II



EOS M50  
（国内名称：EOS Kiss M）



EF85mm f/1.4L IS USM  
（国内名称：EF85mm F1.4L IS USM）



Speedlite 470EX-AI  
（国内名称：スピードライト 470EX-AI）

<ご参考> 「EISA アワード」とは

「EISA（European Imaging and Sound Association）」は、27 カ国・地域のカメラ、ビデオ、オーディオなどの専門誌約 53 誌が加盟している欧州を代表する権威ある団体です。

「EISA アワード」は、同団体に加盟する各誌の編集者やテクニカルエディターにより決定される賞で、過去 1 年間に少なくとも欧州 10 カ国・地域で発売された写真・映像・音響関連製品の中から優れた製品に贈られます。1982 年にスタートして以来、今年で 37 回目を迎えました。

なお、今回の受賞により、キヤノンの受賞は 1989 年より 30 年連続となり、幅広い製品分野において累計 33 回（年）、合計 76 種類の製品・技術が受賞したことになります。

● 報道関係者のお問い合わせ先：キヤノン株式会社 広報部 広報課 03-5482-8565（直通）

● 報道関係者用ホームページ：e-pr.canon.jp

● キヤノンホームページ：canon.jp